

石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）
（定性分析：JIS A 1481-1, 定量分析：JIS A 1481-5による）

株式会社〇〇工業 御中

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

1. 分析を実施した石綿分析機関



名称	株式会社岐阜県環境研究所	代表者氏名	村山 徳定
所在地	〒501-3763 岐阜県美濃市極楽寺372-2 TEL: 0575-29-7777 FAX: 0575-29-7000		
その他（作業環境測定機関登録）	21-16		
氏名	民間機関による技能評価の取得状況		
岐環 太朗	公益社団法人 日本作業環境測定協会 (JIS A 1481-1,-5 Aランク 認定No.0000A0000)		
岐環 次郎	公益社団法人 日本作業環境測定協会 (JIS A 1481-1,-5 Aランク 認定No.0000A0000)		

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2023年 10月 4日 ~ 2023年 10月 6日
-------	-----------------------------

3. 物件名称及び住所

物件名称	〇〇アスベスト事前調査
住所	岐阜県関市山田地内

4. 分析結果

No.	採取場所 採取部位 (試料名称)	-1:偏光顕微鏡による定性分析結果			-5:定量 分析結果	報告書 枝番
		石綿の 有無	(注1) 石綿の 種類	(注2,注3) 推定石綿 質量分率	(注5) 石綿 含有率(%)	
1	外部 外壁 (塗装材)	有	Chr	0.1-5%	1.92	-1
2	2階待機室 床 (長尺シート)	無	—	不検出	—	-2

注1) 石綿の種類の中には、次の記号で記載している。
 Chr:クリンタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト
 Act:アクチノライト Ant:アンソフィライト

注2) 推定石綿質量分率の報告区分は“不検出”“検出”“0.1-5%”“5-50%”“50-100%”のいずれかとする。

注3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。

注4) 同物件のJISA1481-2分析による結果がある案件は別紙にて報告。

注5) 角閃石系の石綿が2種類以上同時に含有していた場合、X線回折ピークがほぼ同位置の為、代表となる石綿で定量分析を行う。

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	株式会社ニコン
	形式	SMZ745
倍率		6.7～50

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	株式会社ニコン
	形式	ECLIPSE LV100ND
コンデンサ		LV-CUD
対物レンズ(倍率)		CFI P (10 倍, 40 倍)
分散対物レンズ		CFI Plan Fluor DS

1. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の 名称及び用途	名 称	〇〇アスベスト事前調査
	用 途	RC造
施工年及び建築物への 施工などを採用した年	1993年	
採取箇所等の指示(判断)者の 所属、氏名、資格	株式会社〇〇工業 山田 太郎 —	
採取者の所属、氏名、資格	株式会社岐阜県環境研究所 村山 大和 H2699999	
建物などの採取場所及び 採取部位	採取場所	外部
	採取部位	外壁
試料名称	塗装材	
採取年月日	2023年10月2日	
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、 採取方法)	形状又は材質	—
	試料の大きさ	—
	採取方法	—

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化，酸処理

3. 前処理の状況

前処理の実施の有無	有
「有」の場合の前処理方法	酸処理

4. 分析室の温度

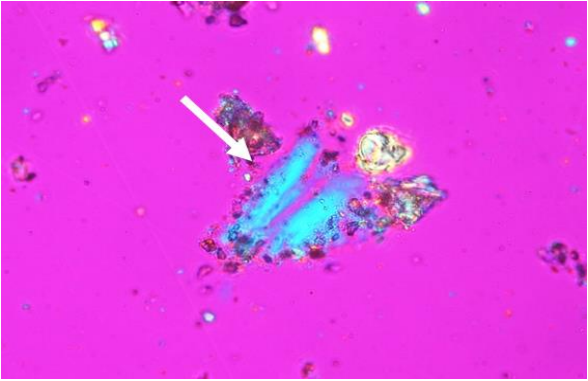
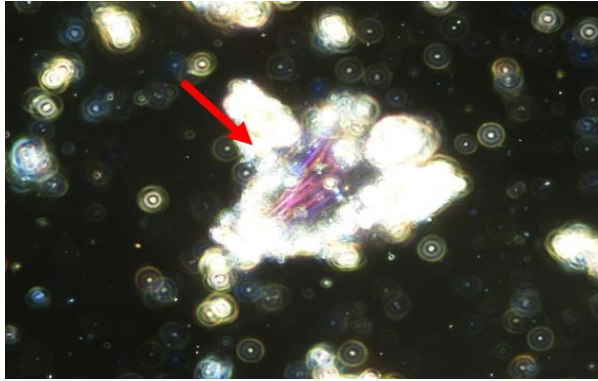
分析室の温度(℃)	25.0
-----------	------

5. 分析結果

No.1	物件名：〇〇アスベスト事前調査			判 定
	試料名：外部 外壁 塗装材			含有
外観写真			断面写真	
				
定性分析結果				
層	素材	層構造		検出されたアスベストの種類（推定質量分率）
		色	比率 (%)	
①	塗材	茶	5	—
②	主材	白	10	—
③	下地調整	灰	5	Chr:1.92%
④	下地	灰	80	—
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				
定量分析結果				
Chr:1.92%				
コメント				

※ 素材、色及び比率については、あくまでも分析者の主観によるものです。
 ※ 試料写真は、分析試料の代表的な部分を無作為に抽出・加工しており、撮影や印刷の設定により実際の色味とは異なる場合があります。

6. 試料中のアスベスト繊維写真

偏光顕微鏡写真	分散顕微鏡写真
	
アスベスト種類： クリソタイル	

※ 分析フローについては、弊社ホームページをご確認ください。 <https://www.gikanken.com/ourbusiness>

1. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の 名称及び用途	名 称	〇〇アスベスト事前調査
	用 途	RC造
施工年及び建築物への 施工などを採用した年	1993年	
採取箇所等の指示(判断)者の 所属、氏名、資格	株式会社〇〇工業 山田 太郎 —	
採取者の所属、氏名、資格	株式会社岐阜県環境研究所 村山 大和 H2699999	
建物などの採取場所及び 採取部位	採取場所	2階待機室
	採取部位	床
試料名称	長尺シート	
採取年月日	2023年10月2日	
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、 採取方法)	形状又は材質	—
	試料の大きさ	—
	採取方法	—

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	灰化，酸処理

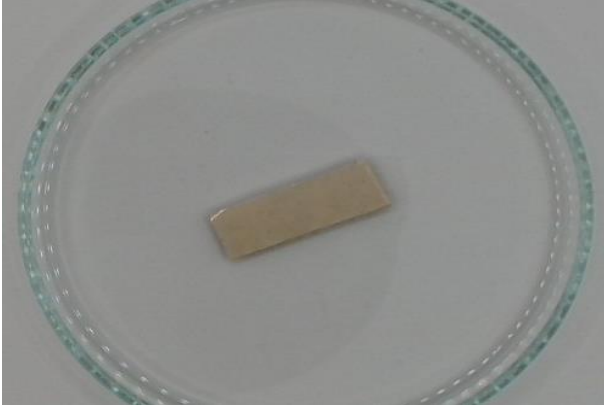
3. 前処理の状況

前処理の実施の有無	無
「有」の場合の前処理方法	—

4. 分析室の温度

分析室の温度(℃)	25.0
-----------	------

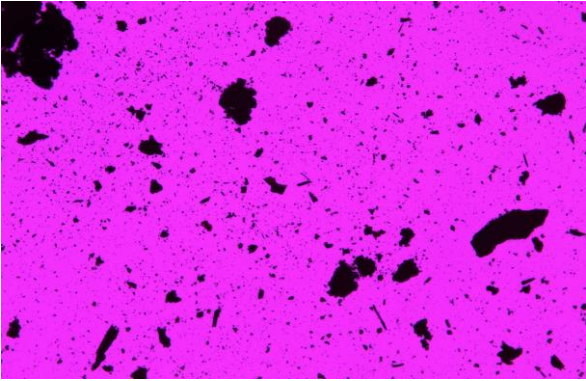
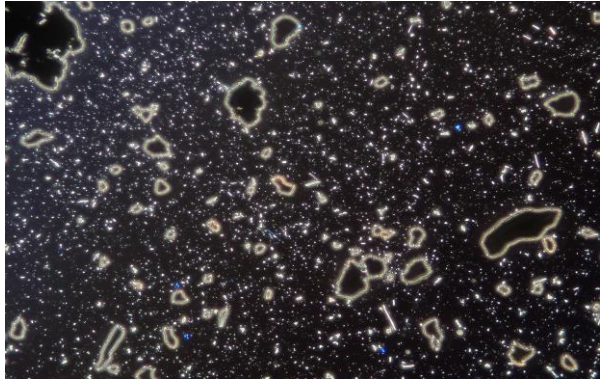
5. 分析結果

No.2	物件名：〇〇アスベスト事前調査 試料名：2階待機室 床 長尺シート			判 定
				含有なし
外観写真		断面写真		
				
定性分析結果				
層	素材	層構造		検出されたアスベストの種類（推定質量分率）
		色	比率 (%)	
①	長尺シート	茶	5	—
②	長尺シート	白	90	—
③	接着剤	灰	5	—
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				
コメント				

※ 素材、色及び比率については、あくまでも分析者の主観によるものです。

※ 試料写真は、分析試料の代表的な部分を無作為に抽出・加工しており、撮影や印刷の設定により実際の色味とは異なる場合があります。

6. 試料中のアスベスト繊維写真

偏光顕微鏡写真	分散顕微鏡写真
	
不検出	

※ 分析フローについては、弊社ホームページをご確認ください。 <https://www.gikanken.com/ourbusiness>